

Mate 10 Pro

初期設定方法

使用状況に応じて、SIMカードの有効／無効を切り替えることができます。また、インターネットにアクセスする際や、通話を行う際にデフォルトで使用するSIMカードを設定することもできます。



↑「設定」の「無線とネットワーク」をタップし、「デュアルSIM設定」に進みます。

デフォルトのデータ通信

データ通信を行う際にデフォルトで使用するSIMカードを選択することができます。

デフォルトの通話用SIM

通話を行う際にデフォルトで使用するSIMカードを選択することができます。

2枚のSIM間の通話転送を有効にする

一方のSIMカードを使用して通話しているときに、もう一方のSIMカードに着信があった場合は、通話中のSIMカードに転送されます。これにより、着信に応答するかどうかを選択できます。

*一部の通信事業者は、この機能に対応していません。

通話中のインターネット接続

有効にすると、同一SIMカードでVoLTE通話中にモバイルデータを使用してインターネットに接続できます。

設定例



SoftBank

↑ SoftBankの表示があるSIMカードがデータ用SIMカードです。



NTT DOCOMO

↑ NTT DOCOMOの表示があるSIMカードが音声用SIMカードです。

上記の通りにSIMスロットに挿入した場合

デフォルトのデータ通信

「SIM 1」を選択してください。

*SoftBankの表示があるSIMカード

デフォルトの通話用SIM

「SIM 2」を選択してください。

*NTT DOCOMOの表示があるSIMカード

トラブルシューティング

▶ インターネット接続が遅い

デフォルトのデータ通信用SIMカードが正しく選択されていない可能性があります。

デュアルSIM設定で「SoftBank」の表示があるSIMカードが選択されているかご確認ください。

▶ 電話がかけられない

デフォルトの通話用SIMカードが正しく選択されていない可能性があります。

デュアルSIM設定で「NTT DOCOMO」の表示があるSIMカードが選択されているかご確認ください。

▶ 一方の電話番号で電話を受けることができない

「SoftBank」の表示があるSIMカードにも電話番号（データ通信契約番号）が割り当てられますが、データ専用SIMカードのため、その番号を使用して電話をかけたり受けたりすることはできません。



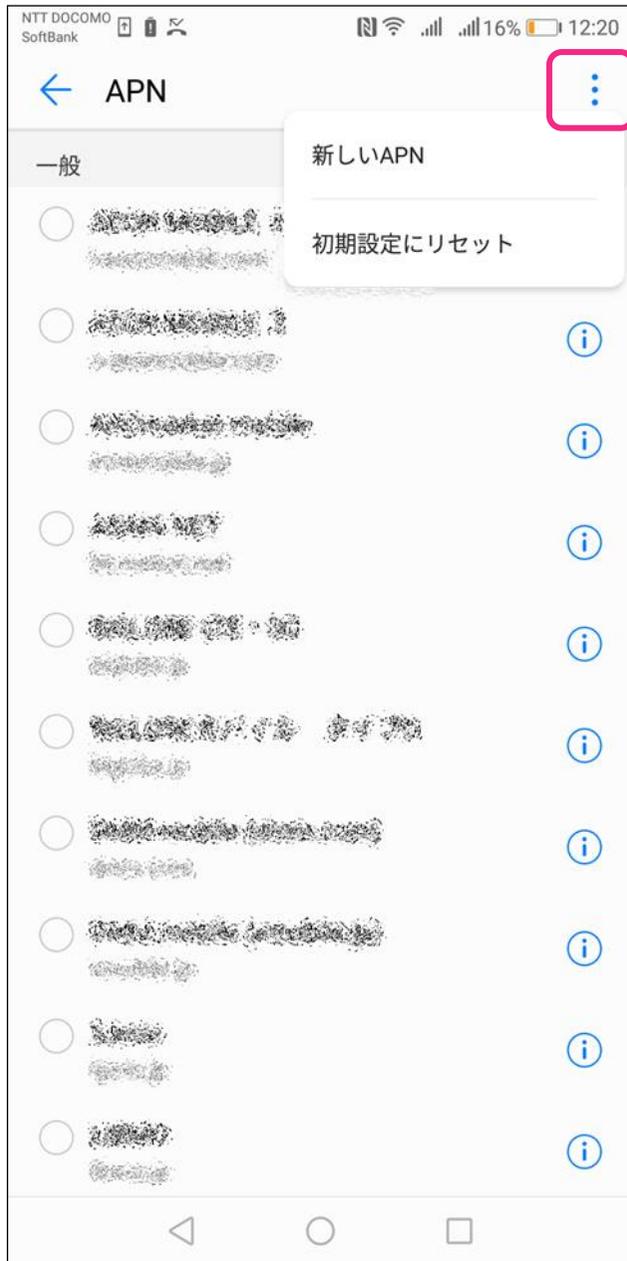
↑「設定」の「無線とネットワーク」をタップします。



↑「モバイルネットワーク」をタップします。



↑設定するSIMカードの「アクセスポイント名」をタップします。



↑「⋮」をタップし、ポップアップの「新しいAPN」をタップします。



↑右記の通りに登録し、生成されたプロファイルのラジオボタンを選択します。

プロフィール登録

	音声SIM	データSIM
名前	任意 (例：スマホバ、お客様のお名前など)	
APN	phone-sim.com	plus.4g
ユーザー名	mvno	plus
パスワード	mvno	4g
認証タイプ	PAP or CHAP	